

岩国小学校だより

令和3年(2021年)4月30日

5月号

岩国市立岩国小学校

思いやりの心は、はきものをそろえることから

岩国小学校では「豊かな心もち たくましく生き抜く 岩国小児童の育成」をめざして教育活動に取り組んでいます。子どもたちには、【い】意志の強い子、【わ】和を大切にする子、【く】工夫して取り組む子、【に】忍耐強くしなやかな子 に成長してほしいと考えており、保護者や地域の皆様にもご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

さて、次の詩を紹介します。

| | |
|-----------------|------------------|
| はきものをそろえると心もそろう | 心がそろうとはきものもそろう |
| ぬぐどきにそろえておくと | はくどきに心がみだれない |
| だれかがみだしておいたら | だまってそろえておいてあげよう |
| そうすればきっと | 世界中のひとの心もそろうでしょう |

先日、来校された方から、靴がとてもきれいにそろえてあることをほめられました。入学したばかりの1年生も、靴のかかどがきちんときれいにそろっていました。

私たちの環境は、私たち自身の心を映し出しています。ですから、心が乱れると机の上や部屋の中などが乱れてきます。しかし、同時に環境も私たち自身の心に大きく影響を与えていますから、机の上や部屋を片付けると、気持ちが整ってきます。

禅宗の道元禅師は、「自分のはきものをそろえられないような者に何ができるか、まず、はきものをそろえることから始めよ。」と言われたそうです。はきものをそろえることから修行が始まり、他にも様々な作法を学ぶそうです。たかがはきものと言うなかれ。右脳教育で世界的に有名な先生によると、「はきものをそろえると、けじめと責任を教えることができ、自分自身を振り返る習慣が育って、それが意思力にまで高まる。」そうです。

まず自分のはきものをそろえることが大切であり、それができる人は、他の人のはきものをそろえることができます。他の人のことを考えることができる人が増えると、心のそろった気持ちのよい学校になります。子どもたちが、このような思いやりの心や習慣を今の時期に身につけることができたなら、誰もが住みやすい学校や家庭・地域になるはずです。

これからも学校と家庭が手を取り合い、思いやりの心があふれる子どもたちを育てていきましょう。

タブレット端末が配付されました



国が進める「GIGAスクール構想」の推進に伴って、岩国市では、小学校3年生以上の子どもたちを対象に1人1台のタブレット端末(iPad)が配付されました。中学校まで持ち上がって使用する自分用のタブレットに、防護カバーをつけたり、名前シールを貼ったりするとともに、タブレットの基本操作を確認して、学習で使うための準備をしました。タブレットを活用した学習は、5月の連休明けからスタートする予定です。

「GIGAスクール構想」の目的は、子どもたち一人一人に対して個別最適化された創造性を育む教育を実現することです。そのためには、配付されたタブレットを、ノートや鉛筆、教科書等のように、日常的に使う学習用具とすることが見込まれます。子どもたちも教職員も一層練習や工夫が必要ですが、効果的に活用していきたいと思えます。

国が進める「GIGAスクール構想」の推進に伴って、岩国市では、小学校3年生以上の子どもたちを対象に1人1台のタブレット端末(iPad)が配付されました。中学校まで持ち上がって使用する自分用のタブレットに、防護カバーをつけたり、名前シールを貼ったりするとともに、タブレットの基本操作を確認して、学習で使うための準備をしました。タブレットを活用した学習は、5月の連休明けからスタートする予定です。

学校ホームページ(<https://www.edu.city.iwakuni.>

yamaguchi.jp/site/iwakuni-e/)でも、岩国小学校の様子や最新の行事予定など、様々な情報を配信しています。ぜひご覧ください。

